

1

# 地域調査の方法を学ぼう

## 学習 1 身近な地域を見直そう①

- 空中写真や地形図を見ると、ふだん気づかない身近な地域の特色が読み取れます。
- 身近な地域の特色は、「自然・環境」<sup>かんきょう</sup>、「人口・都市」<sup>じんこう・とし</sup>、「産業」<sup>さんぎょう</sup>、「商業」<sup>しょうぎょう</sup>、「歴史・文化」<sup>れきし・ぶんか</sup>、「交通」の6つの視点で見ると、とらえやすくなります。
- 調査は、「①野外観察」<sup>がいやかんさつ</sup>、「②調査テーマの決定」<sup>ていぎん</sup>、「③テーマごとに調べる(仮説を立てる)」<sup>かせつ</sup>、「④考察」<sup>こうさく</sup>、「⑤資料作成」<sup>しりょうせいせい</sup>、「⑥調査結果の発表」の順に行います。

**用語** \* 地形図…土地の起伏、土地利用などの情報を、一定の約束に従ってあらわした地図。日本では、<sup>こくどちりいん</sup>国土地理院という国の機関から発行されている。

## 学習 2 身近な地域を見直そう②

- 国土地理院はウェブサイト『地理院地図』を公開しており、全国の地形図を確かめることができます。
- 地形図では、上が北、下が南、右が東、左が西の方位になっています。方位の表し方には4方位、8方位、16方位があります。
- 縮尺は、実際の距離を縮小した割合です。5万分の1や2万5千分の1などの縮尺があります。2万5千分の1地形図上での1cmの長さは、実際には25000cm=250mになります。同じ地域の場合、5万分の1の地形図より、2万5千分の1の地形図のほうがくわしく表されています。
- 地形図には、土地の高さ(標高)が等しい地点を結んだ等高線が引かれています。等高線は土地の起伏を表しており、等高線の間隔が広いところほど傾斜がゆるやか、せまいところほど傾斜が急になります。
- 地形図から断面図を作ると、地形の様子がわかりやすくなります。地形図中の2地点を結ぶ線と等高線とが交わる場所の標高を読み取ります。そこから下に用意した断面図に向かって垂直に線をおろして断面図をえがいていきます。
- 地形図では、建物や土地利用、道路や鉄道などが地図記号で表されています。
- 新旧の地形図を比較すると、地域において、地形や土地利用、建物、道路、鉄道などが、どのように変化したかが読み取れます。

### ▼16方位の記号



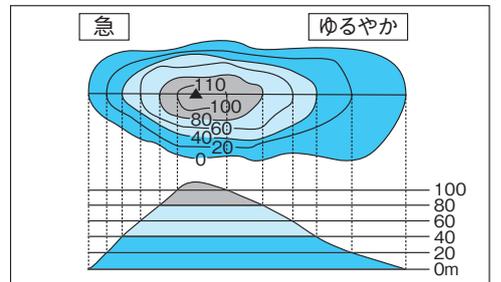
### ▼縮尺と実際の距離の関係

縮尺	5万分の1	2万5千分の1
縮尺	0 500m 1 cm	0 250m 1 cm
地図上の1cmは、実際の距離では何mか	1 cm × 50000 = 50000cm = 500m	1 cm × 25000 = 25000cm = 250m
1 kmは、地図上では何cmか	1km = 1000m = 1000m ÷ 500m = 2 cm	1km = 1000m = 1000m ÷ 250m = 4 cm

### ▼等高線の種類

等高線	5万分の1地形図	2万5千分の1地形図
計曲線	100mごと	50mごと
主曲線	20mごと	10mごと
補助曲線	10m 5m	5mか2.5mごと

### ▼断面図



## 学習 調査テーマを決めて調査計画を立てよう

- 空中写真で高い場所から地域をながめたり、地形図などで地域の様子を読み取ったりし、調べたいことと、6つの視点の関係図をつくって、調査テーマを決めましょう。
- 調査テーマが決まったら、調べたいことの調査方法を考えます。調査方法には、現地の観察や聞き取り、文献資料・統計資料の加工などがあります。調べる内容にふさわしい効果的な調査方法を考え、調査計画を立てましょう。

## 学習 調査を進めよう(1)

- 地域調査を行うにあたって、調査計画書を作成します。調査計画書には、調査テーマ・調査で確かめたいこと・調査方法などをまとめておきます。仮説を設定しておくことも大切です。
- 聞き取り調査では、人に会って話を聞きます。5W1H(いつ、どこで、だれが、何を、なぜ、どのように)を意識して調査票を作成します。聞き取りを行う際には、相手の許可をとってから、聞き取りの様子を写真・録画するとよいでしょう。

## 学習 調査を進めよう(2)

- 文献資料の調査では、本や新聞、インターネットの記事などで過去の記録を調べます。野外調査で得た情報が正しいか確かめることもできます。情報を収集する際は、その情報の調査時期、調査した人、調査された場所、調査の目的を、はっきりさせておきましょう。インターネットの情報には正しくないものもあるので注意が必要です。また、ほかの人の文章を勝手に使ってはいけません。
- 統計資料は、図書館の参考文献や市役所のホームページなどから入手することができます。
- 地図上で防災対策を検討することを災害図上訓練といいます。

## 学習 調査結果をもとに考察してまとめ、発表しよう

- 調査で集めた情報を整理して、分析します。このとき、仮説に対する検証も行います。集めた資料を関連づけ、その原因や背景を考えて、調査テーマに対する答えを考察しましょう。
- 統計資料をまとめるとき、数量の比較や数量の変化を示すときは折れ線グラフや棒グラフ、割合を示すときは円グラフや帯グラフにするとわかりやすくなります。
- 調査結果を分析・考察したことを発表し、意見交換します。他のグループの発表内容を自分たちの発表内容と比較し、関連づけながら聞くことが大切です。
- 他の地域と比べて、身近な地域の特色を明らかにします。

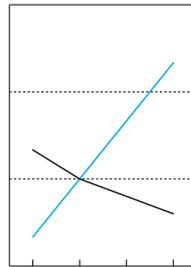
## ▼主な地図記号

単線 駅 複線以上	JR線	普通	鉄道
- □ -	地下鉄		
⊙	市役所 東京都の区役所	+	病院
○	町村役場 指定都市の区役所	≡	神社
⊙	官公署 (特定の記号のないもの)	⊕	寺院
△	裁判所	⊕	城跡
⊗	警察署	⊕	史跡・名勝・天然記念物
⊕	交番	♁	温泉
⊕	消防署	⊕	港湾
+	保健所	△52.6	三角点
⊕	郵便局	△74.8	電子基準点
⊕	工場	⊕	電波塔
⊕	電所・変電所		田
文	小・中学校	∨	畑
⊗	高等学校	⊕	茶畑
⊕	博物館	○	果樹園
⊕	図書館		荒地
⊕	老人ホーム	Q	広葉樹林
↑	風車	△	針葉樹林

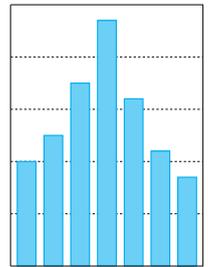
## ▼いろいろなグラフ

### 【変化を示したい場合】

折れ線グラフ

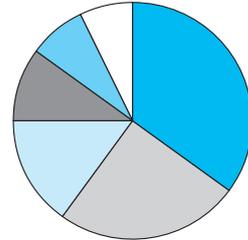


棒グラフ

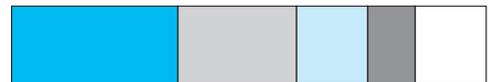


### 【割合を示したい場合】

円グラフ

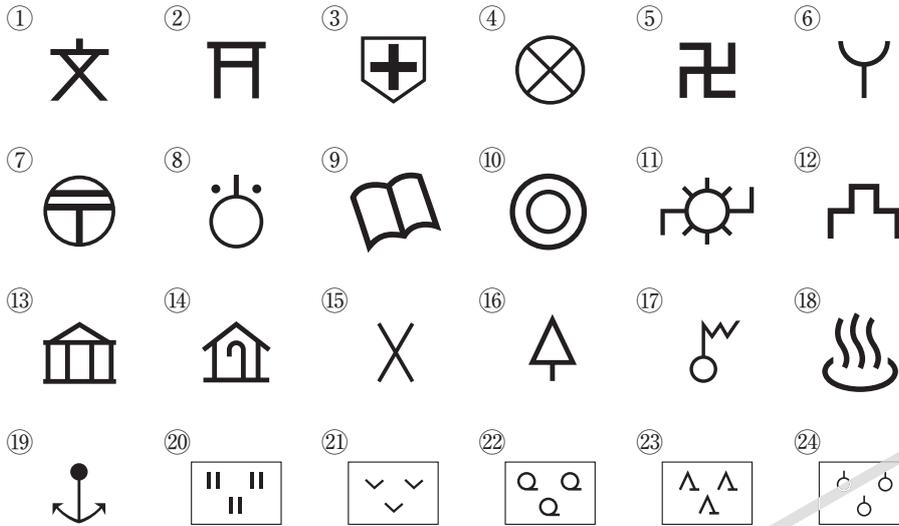


帯グラフ



# 確認問題

**1 ●地図記号を確認しよう●** 次の①～⑳の地図記号が表しているものを、あとのア～ネから選びなさい。



①	[ ]	②	[ ]
③	[ ]	④	[ ]
⑤	[ ]	⑥	[ ]
⑦	[ ]	⑧	[ ]
⑨	[ ]	⑩	[ ]
⑪	[ ]	⑫	[ ]
⑬	[ ]	⑭	[ ]
⑮	[ ]	⑯	[ ]
⑰	[ ]	⑱	[ ]
⑲	[ ]	⑳	[ ]
㉑	[ ]	㉒	[ ]
㉓	[ ]	㉔	[ ]

ア 消防署	イ 老人ホーム	ウ 果樹園	エ 漁港	オ 神社	カ 温泉
キ 博物館	ク 小・中学校	ケ 官公署	コ 市役所	サ 畑	シ 発電所
ス 電波塔	セ 田	ソ 城跡	タ 警察署	チ 裁判所	ツ 針葉樹林
テ 図書館	ト 郵便局	ナ 寺院	ニ 交番	ヌ 病院	ネ 広葉樹林

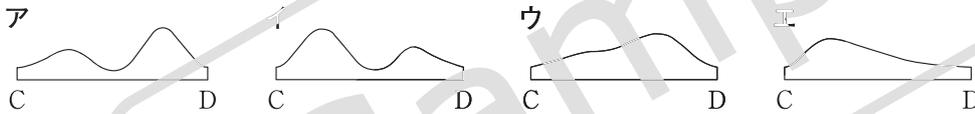
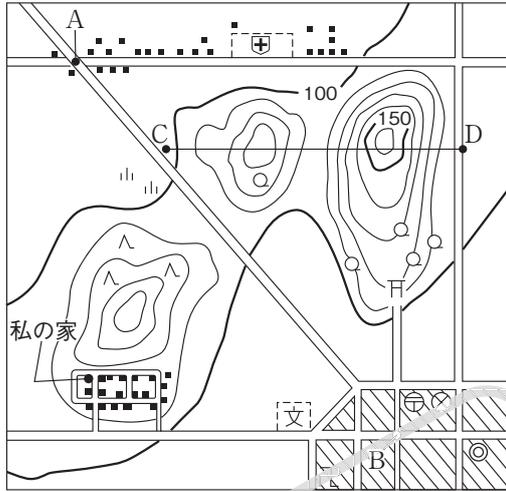
**2 ●一問一答●** 次の問いに答えなさい。

- (1) 土地の起伏、土地の利用などを、一定の約束に従って、平面上に縮小してあらわした地図を何というか。 [ ]
- (2) (1)を発行している日本の機関を何というか。 [ ]
- (3) 一般的に、地図の上はどの方位を示しているか。 [ ]
- (4) 実際の距離を地図上に縮小した割合を何というか。 [ ]
- (5) 2万5千分の1地形図の1cmは、実際には何mの距離か。 [ ] m
- (6) 2万5千分の1地形図と5万分の1地形図では、どちらのほうがくわしく表されているか。 [ ] 地形図
- (7) 海面からの高さが同じ地点を結んだ線を何というか。 [ ]
- (8) (7)の線の間隔がせまいところは、かたむきがゆるやか、急のどちらか。 [ ]
- (9) 調査テーマ・調査で確かめたいこと・調査方法などをまとめたものを何というか。 [ ]
- (10) 地図を利用して、防災対策を検討することを何というか。 [ ]

# 基本問題

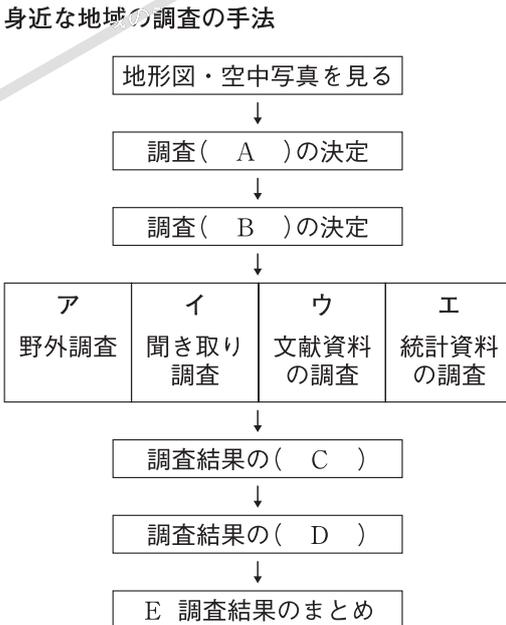
1 右の地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図の約束に従って作られている。これを見て、次の問いに答えなさい。

- (1) A地点から見て、B地点はどの方位にあるか。8方位で書きなさい。
- (2) A地点とB地点は、地図上で約6cmはなれている。実際の距離は約何mか。
- (3) この地図では、等高線は何mおきに引かれているか。
- (4) 次の①～④の文の下線部が正しいものには○，まちがっているものは正しい語句を書きなさい。
  - ① 神社の裏山にある樹木のほとんどは 針葉樹林 である。
  - ② 道路に面して、郵便局と消防署がとなりあっている。
  - ③ 私の家から学校の往復に自転車で行くとき、行きと帰りでは、行きのほうが楽である。
  - ④ 病院の周りとし役所の周りを比べると、病院の周りのほうが、建物が密集している。
- (5) C—Dの断面図として最も適切なものを、次のア～エから選びなさい。



2 右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) ( A )～( D )にあてはまる語句 **身近な地域の調査の手法** を、次のア～エから選びなさい。
  - ア 考察    イ 仮説
  - ウ 資料    エ テーマ
- (2) 次の①・②の文にあてはまる調査を、図中のア～ウから選びなさい。
  - ① 神社に行き、お参りに来ている人から話を聞く。
  - ② 図書館に行き、郷土史の本をさがす。
- (3) Eについて、次の①・②の資料をまとめたいとき、何を使うとわかりやすいか。あとのア～エから2つずつ選びなさい。
  - ① 30年間の人口の変化
  - ② ももの生産量の都道府県別の内訳
    - ア 棒グラフ    イ 円グラフ
    - ウ 帯グラフ    エ 折れ線グラフ



1

(1)	
(2)	約                      m
(3)	mおき
(4)	①
	②
	③
	④
(5)	

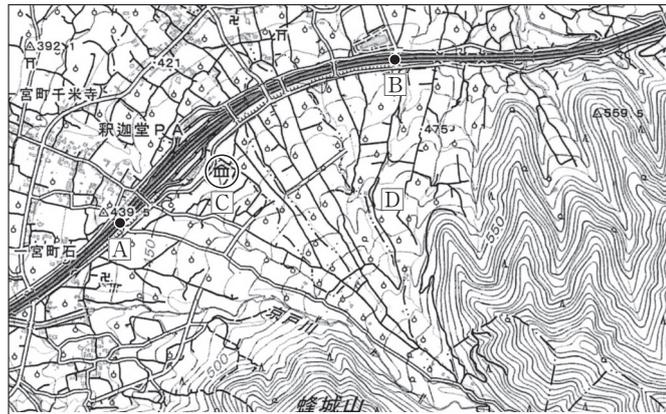
2

(1)	A
	B
	C
	D
(2)	①
	②
(3)	①
	②

# 練習問題

1 右の2万5千分の1地形図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) [A]地点と[B]地点は、地形図上で約4cmはなれている。実際の距離は約何kmか。
- (2) 次の文中の(①)、(②)にあてはまる語句や数字を書きなさい。  
「[C]の建物は(①)で、標高(②)mに位置している。」
- (3) 次のア～エのうち、[D]付近に植えられていると考えられるものを選びなさい。  
ア 稲    イ ぶどう    ウ キャベツ    エ 茶

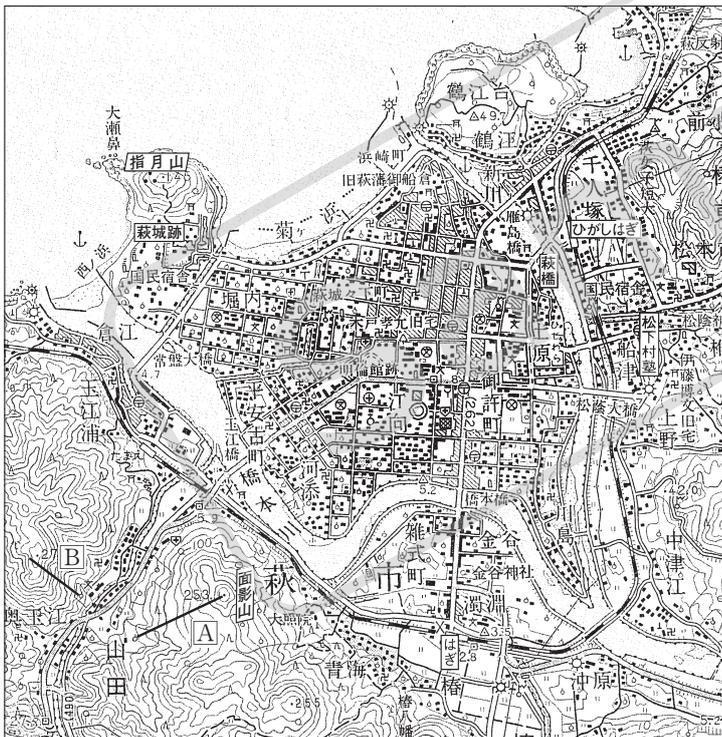


(国土地理院発行2万5千分の1地形図「石和」より)

1

(1)	約	km
(2)	①	
	②	m
(3)		

2 次の5万分の1地形図を見て、あとの問いに答えなさい。



(国土地理院発行5万分の1地形図「萩」より)

2

(1)	約	km
(2)	記号	
	理由	
(3)		

- (1) はぎ駅と松下村塾の間は地形図上で約5cmある。実際の距離は約何kmか。
- (2) **表現力** 地形図上の[A]と[B]ではどちらのほうが傾斜がゆるやかか、選びなさい。また、そのように判断した理由を書きなさい。
- (3) 地形図を読み取って述べた文として正しいものを、次のア～エから選びなさい。  
ア 指月山ははぎ駅の北東に位置している。  
イ 新川の河口には、発電所が見られる。  
ウ 萩橋から菊ヶ浜への道路沿いには神社が多い。  
エ はぎ駅からひがしはぎ駅まで鉄道に乗ると、途中の車窓に水田が広がる。

③ 右の2万5千分の1地形図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 松山市は、ある県の県庁所在地である。何という県か。
- (2) 地形図から、松山市はどのような町が発展した都市だと考えられるか。
- (3) 地形図を読み取って述べた文としてまちがっているものを、次のア～エから選びなさい。



(国土地理院発行2万5千分の1地形図「松山北部」より)

- ア 松山城跡から見ると、南西方向に市民会館がある。
- イ 城山公園の北は急な斜面になっている。
- ウ 鉄砲町駅を出ると、南にある博物館の建物がよく見える。
- エ 市役所の近くに、警察署と裁判所の建物が並んでいる。

④ 次の地図1は昭和46年発行の地形図、地図2は平成26年発行の同じ地域をあらわした地形図である。これを見て、あとの問いに答えなさい。

地図1



地図2



(国土地理院発行「瀬戸」より)

- (1) 地図1で、あさひあらい駅から見て愛宕団地はどの方位にあるか。16方位で答えなさい。
  - (2) あさひあらい駅と愛宕団地は、実際は約750mはなれているが、地図1上では約3cmで表されている。この地図の縮尺はいくつか。
  - (3) 新旧2つの地形図からわかる、この地域の変化として正しいものを、次のア～エから選びなさい。
- ア 短大・大学ができたことで、郷にあった神社や寺はなくなった。
  - イ かつては山すそに水田が広がっていたが、すべて失われた。
  - ウ ため池だったところに、文化会館や図書館が建っている。
  - エ 道路沿いにあった村役場がなくなり、駅の近くに市役所ができている。

(4) **表現力** 2つの地形図を見て、調査テーマを考えた。次の①・②の□□にあてはまる文を書きなさい。

- ① □□ことから、人口が増えたと考えられる。どれくらい増えたのか。
- ② □□ことで、交通量はどう変化したのか。

③

(1)	
(2)	
(3)	

④

(1)	
(2)	分の1
(3)	
(4)	①
	②